



人生で初めて獅子頭を持ちました。

9 月から与謝野町地域おこし協力隊に着任しました郭珍秀です。着任後、地域の方との交流や地域の文化・伝統に関する知見を得るために、さまざまなイベントに参加しています。

秋の豊年を感謝し、来年の豊作も神に祈る下山田の三社祭。本番に向けて練習する下山田郷土芸能保存会の青年や子どもたちと一緒に、人生で初めての神楽を体験しました。青年と子どもたちが集まり、一緒に練習して時間を過ごす姿がとて

も印象的でした。三社祭当日には、公民館に地元の方が集まり、神社までみんなで力を合わせて屋台を移動させる姿は、地域の方がお互いに良い絆を形成していると感じた瞬間でした。大阪では見られない下山田区の伝統芸能披露は、とても良い時間でした。

さまざまな地域行事に参加すること、少しずつ皆さんに顔を覚えてもらえたのか、三社祭以降、与謝野町で生産された新米を農家の方から直接買う機会ができ、5kgのコシヒカリを購入しました。ご飯を炊いて食べてみると、とてもおいしくて追加で5kgを購入して、大阪の義母に送りました。また、地元の方の家に招待され、稲木体験をすることになり、その方が収穫した新米で作ったおにぎり

が、次第に緊張がほぐれてきて、他人の目を気にせず自信を持って歌えるようになりました。一人でカラオケを楽しむことができて、本当にホッとしました。この経験を同僚に話すのは少し不安でしたが、聞かれたら正直に話そうと心に決めました。そして週明けのミーティングで、ついに「週末は何をしていたの?」と聞かれました。一瞬ドキッとしたのですが、素直に答えました。すると、同僚たちはみんな笑顔で「楽しそう! 次回は一緒にカラオケに行こうね!」と言ってくれたので、私も笑顔でうなずきました。次のカラオケの機会をとっても楽しみにしています。

地域の方が私に興味を持ってくださり、優しく競技進行を手伝ってくれたり、たくさん応援してくれたので楽しい時間を過ごすことができました。練習をして来年はもっと良い結果を出したいです。



ゴールポストに入るとうれしいですね



初めての日本での愛車です!

皆 さん、はじめまして。江陽中学校の新しいALTのブルックです。8月に着任して以来、初めての人と出会い、初めての体験など、外向的な私ですらソーシャルバッテリー(※)を充電したくなるような目まぐるしい日々の連続でした。特に最近、私の心はともも消耗していました。というのも、車を買うという大きな出来事を成し遂げたところだったのです。

そこで私はソーシャルバッテリーを充電するために、週末心が躍る何かをしようと思いました。母国にいたとき、友だちや家族と一緒にしていたカラオケに行きたいと思いました。しかし、思いついたとき、すでに友だちを起こして誘うには遅い時間だったため、私は一人、車でカラオケに行くという「勇気ある決断」をしたのです。

POINT!! 本文中に登場した「social battery / ソーシャルバッテリー」という言葉をご存じですか? 直訳すると「社会性の電池」。人と関わった後に消耗する心の疲労度合いや体内エネルギーをスマートフォンなどの充電残量に例えたものです。皆さんも充電切れになってしまう前に、あなたが好きな時間を過ごして、ソーシャルバッテリーを充電してくださいね!

たかが「一人でカラオケに行く」ただそれだけで、なぜ私が「勇気ある決断」と言ったのか、日本人の皆さんは不思議だと思ってしまう。ここでは、「一人で」という部分が重要なのです。実は、アメリカでは一人でカラオケに行くことはタブーなのです。「カラオケグループ活動」であり、一人で行くことは極めて珍しいことです。「この人は一人になりたいのだな」と同情的な視線を送る人もいるかもしれませんが、なぜ一人なのかと困惑した目で見られることが多いです。

あなたの勇気が大切な命を守ります
～ 虐待を「見たとき」「聞いたとき」は通報を～

児童・高齢者・障害者の虐待に気づいた方には通報義務があります。虐待を見たら、聞いたら「よさの虐待ほっとライン(☎ 43-9033)」へ。

※ 休日・夜間は転送となるため、応答にお時間をいただきます



Youtube